

8 経 済

1. 商 業 の 概 要
2. 工 業 の 概 要
3. 三原市中小企業融資制度
4. 商 工 振 興 事 業
5. 消 費 生 活 相 談 事 業
6. J デ ス ク み は ら
(労働力導入促進総合企画会議)
7. 観 光
8. 農 業
9. 農 業 資 金 融 資 状 況
10. 用 途 別 農 地 転 用 状 況
11. 担 い 手 育 成
12. 安全・安心な農産物の生産
13. 集 落 営 農 の 維 持 強 化
14. 三原市園芸振興センター
15. 林 務
16. 漁 業
17. 能 地 漁 港 整 備 事 業
18. 高 坂 自 然 休 養 村
19. 地 籍 調 査 事 業

1. 商業の概要

(1) 事業所数, 従業者数, 年間商品販売額

(単位: 所, 人, 百万円)

区 分	事業所数		従業者数		年間商品販売額	
平成28年	卸売業	小売業	卸売業	小売業	卸売業	小売業
	171	747	1,058	4,925	72,812	94,277

資料 経済センサス活動調査

(2) 産業分類小分類別の事業所数, 従業者数, 年間商品販売額

(単位: 所, 人, 百万円)

区 分		事業所数 (平成28年)	従業者数	年間商品販売額
卸売業	各種商品卸売業	—	—	—
	繊維・衣服等卸売業	2	21	x
	飲食料品卸売業	40	338	10,175
	建築材料, 鉱物・金属材料等卸売業	46	258	19,427
	機械器具卸売業	38	212	13,059
	その他の卸売業	45	229	x
	計	171	1,058	72,812
小売業	各種商品小売業	4	281	10,419
	繊維・衣服・身の回り品小売業	102	391	5,480
	飲食料品小売業	196	1,835	25,475
	機械器具小売業	122	658	16,547
	その他の小売業	290	1,586	32,064
	無店舗小売業	33	174	4,292
	計	747	4,925	94,277
合 計		918	5,983	167,089

※xについては、事業所が特定されるため非公表扱いとなっています。 資料 経済センサス活動調査

2. 工業の概要

(1) 事業所・従業者数

(単位: 所, 人, 万円)

区 分	事業所数	従業者数	製造品出荷額等
平成26年	202	9,977	40,652,302
平成28年	221	9,759	38,946,024
平成29年	192	9,153	34,926,202

従業員4人以上の事業所

資料 平成26年、29年は工業統計調査
平成28年は経済センサス活動調査

(2) 従業者規模別内訳

(単位: 所, 人, 万円, %)

区 分			規模別構成					
			4～9人		10～29人		30人以上	
			人	構成比	人	構成比	人	構成比
平成26年	事業所数	202	59	29.2	87	43.1	56	27.7
	従業者数	9,977	376	3.8	1,469	14.7	8,132	81.5
	製造品出荷額等	40,652,302	617,455	1.5	2,028,519	5.0	38,006,328	93.5
平成28年	事業所数	221	76	34.4	90	42.5	55	25.9
	従業者数	9,759	477	4.9	1,594	16.3	7,688	78.8
	製造品出荷額等	38,946,024	755,892	1.9	3,060,842	7.9	35,129,290	90.2
平成29年	事業所数	192	53	27.6	86	44.8	53	27.6
	従業者数	9,153	344	3.8	1,484	16.2	7,325	80.0
	製造品出荷額等	34,926,202	577,911	1.7	2,941,587	8.4	31,406,704	89.9

資料 平成26年、29年は工業統計調査
平成28年は経済センサス活動調査

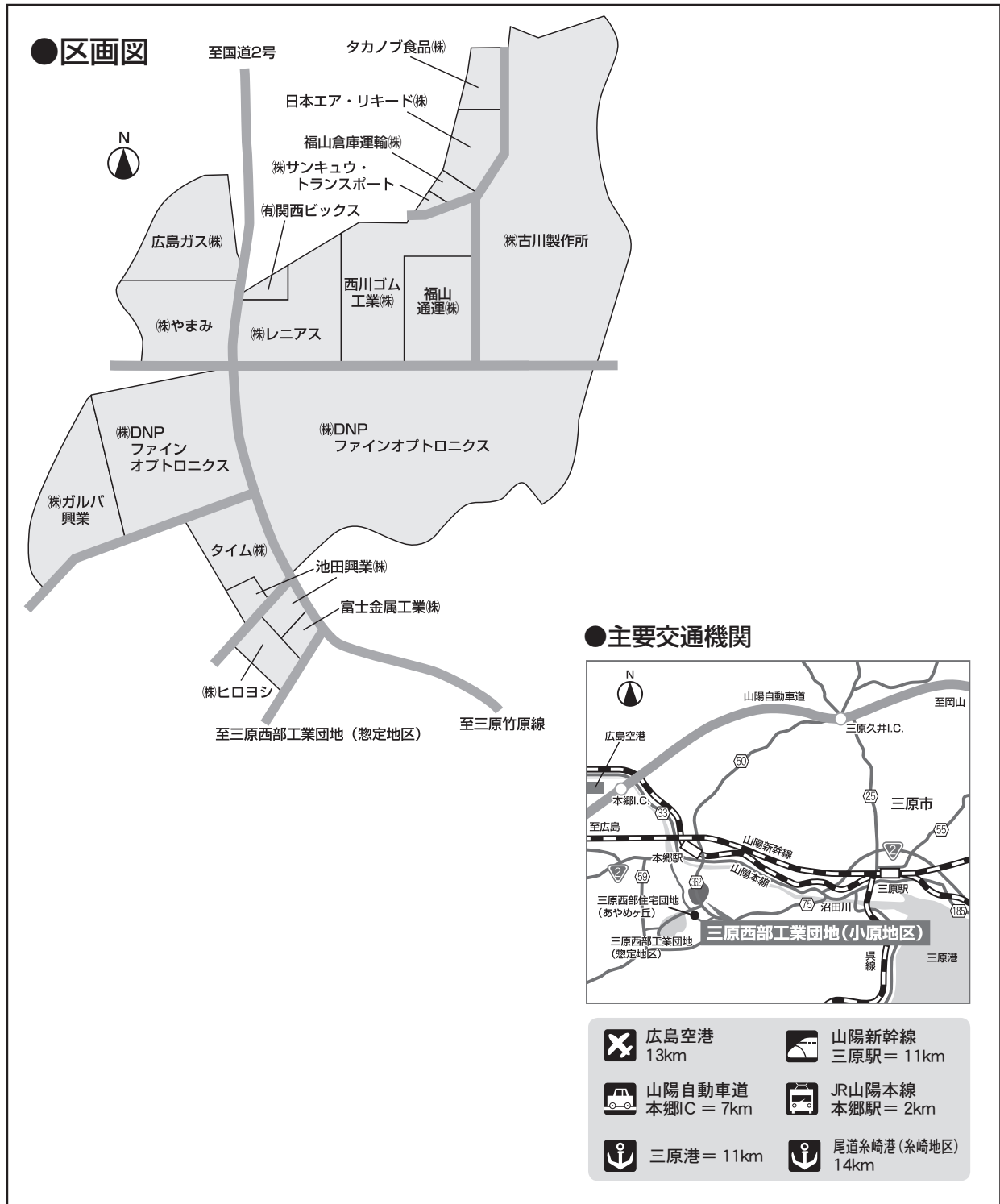
(3) 産業中分類別製造業の事業所数、製造品出荷額

産業中分類 \ 年	平成26年	平成28年	平成29年
事業所数	202	221	192
食料製造業	35	35	36
飲料・たばこ・飼料製造業	6	7	6
繊維工業	10	9	9
木材・木製品製造業	3	3	3
家具・装備品製造業	4	4	4
パルプ・紙・紙加工品製造業	4	4	4
印刷・同関連作業	6	5	5
化学工業	6	6	5
石油製品・石炭製品製造業	2	1	2
プラスチック製品製造業	11	13	12
ゴム製品製造業	4	5	4
なめし皮・毛皮製造業	2	—	1
窯業・土石製品製造業	13	11	13
鉄鋼業	2	3	2
非鉄金属製造業	1	—	—
金属製品製造業	25	28	19
はん用機械器具製造業	2	5	2
生産用機械器具製造業	18	21	18
電気機械器具製造業	3	5	5
電子部品・デバイス・電子回路製造業	3	4	1
輸送用機械器具製造業	42	49	41
その他の製造業	—	2	—
製造品出荷額計	40,652,302万円	38,946,024万円	34,926,202万円

資料 平成26年、29年は工業統計調査
平成28年は経済センサス活動調査

(4) 三原西部工業団地（小原地区）の概要

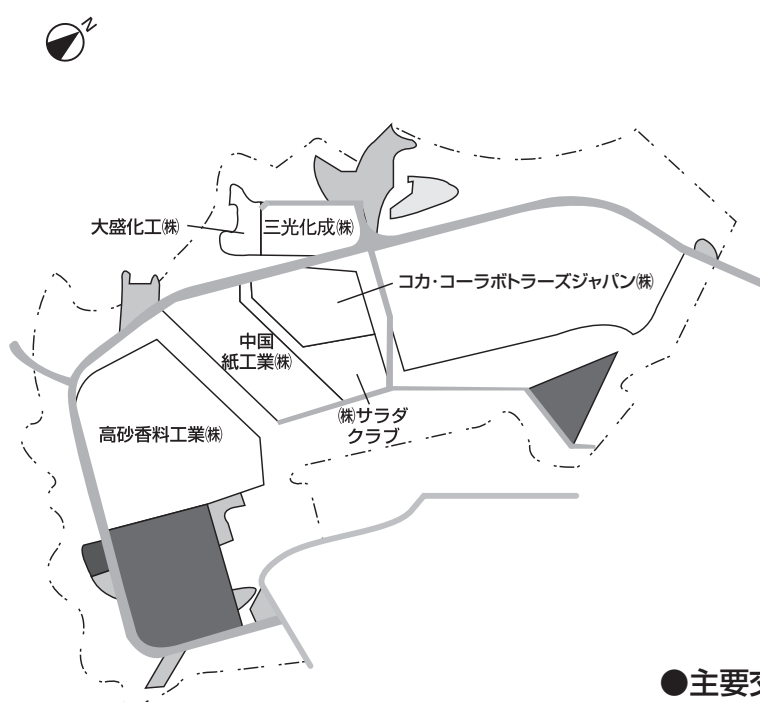
ア 事業主体	広島県／三原市
イ 所在地	三原市沼田西町小原
ウ 完成年次	平成3年／平成6年
エ 開発面積	881,044㎡／63,100㎡
オ 分譲面積	566,668㎡／43,017㎡
カ 分譲済面積	566,668㎡（10社）／43,017㎡（7社）
キ 分譲完了	



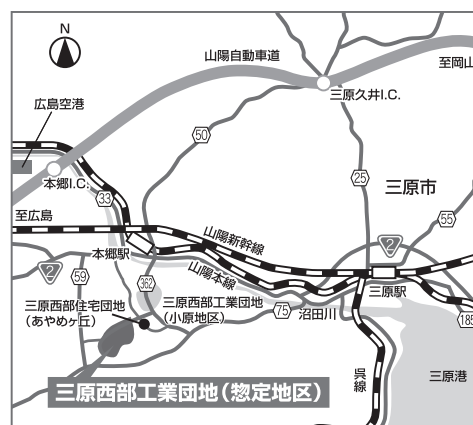
(5) 三原西部工業団地（惣定地区）の概要

ア 事業主体	広島県
イ 所在地	三原市沼田西町惣定
ウ 完成年次	平成8年
エ 開発面積	499,294㎡
オ 分譲面積	208,242㎡
カ 分譲済面積	208,242㎡（6社）
キ 分譲完了	

●区画図



●主要交通機関

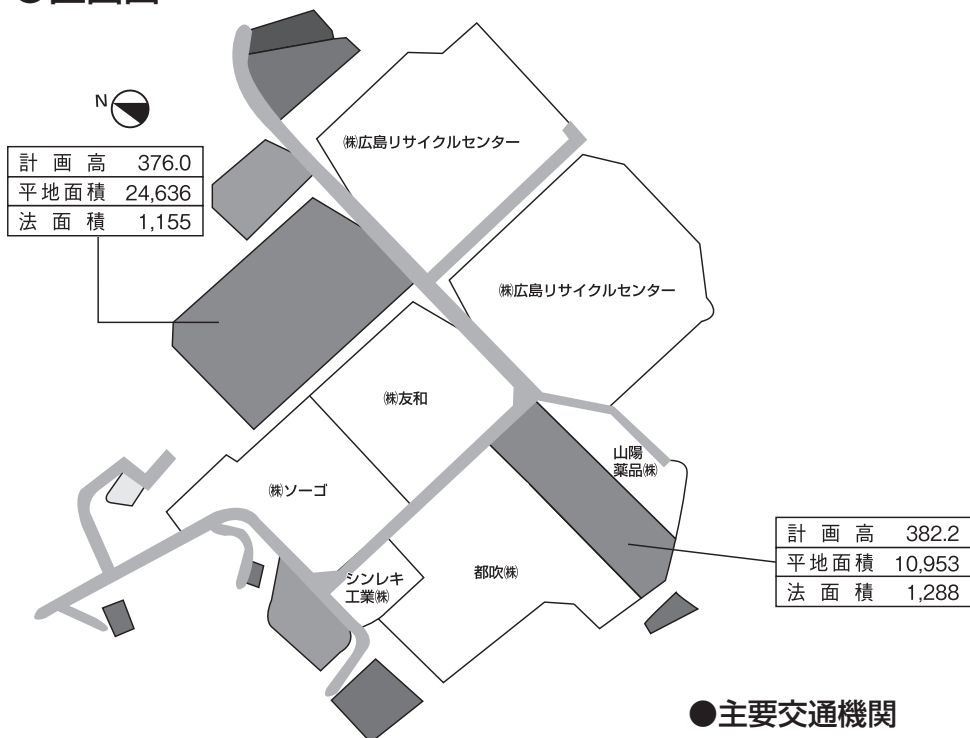


広島空港 14km	山陽新幹線 三原駅 = 12km
山陽自動車道 本郷IC = 8km	JR山陽本線 本郷駅 = 3km
三原港 = 12km	尾道糸崎港(糸崎地区) 15km

(6) 久井工業団地の概要

ア 事業主体	広島県
イ 所在地	三原市久井町下津
ウ 完成年次	平成6年
エ 開発面積	324,000㎡
オ 分譲面積	188,967㎡
カ 分譲済面積	150,935㎡（6社）
キ 分譲募集面積	38,032㎡

●区画図



- 分譲予定地
- 公園
- 配水池
- 污水处理場
- 調整池

●主要交通機関

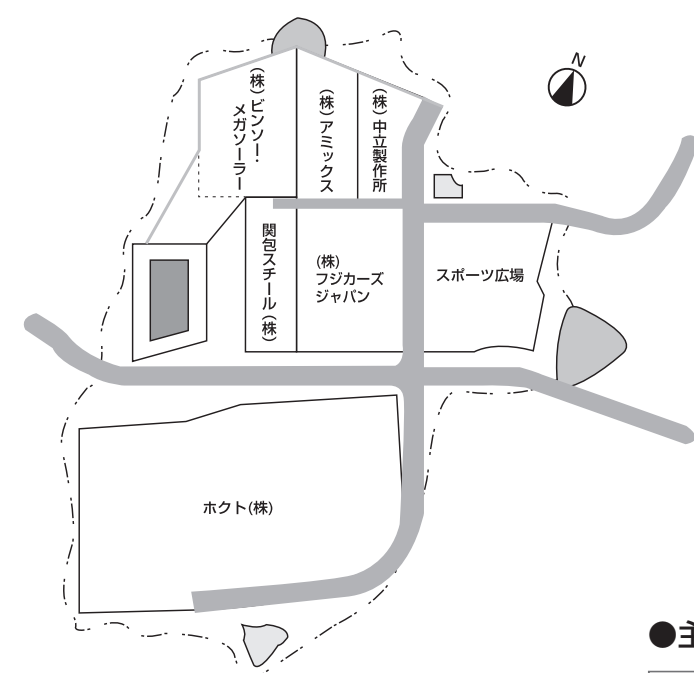


- 広島空港 25km
- 山陽自動車道 三原久井C = 6km
- 三原港 = 14km
- 山陽新幹線 三原駅 = 14km
- JR山陽本線 三原駅 = 14km
- 尾道糸崎港(糸崎地区) 17km

(7) 大和工業団地の概要

ア 事業主体	広島県
イ 所在地	三原市大和町下徳良
ウ 完成年次	平成3年
エ 開発面積	240,000㎡
オ 分譲面積	175,000㎡
カ 分譲済面積	175,000㎡（6社）
キ 分譲完了	

●区画図



●主要交通機関

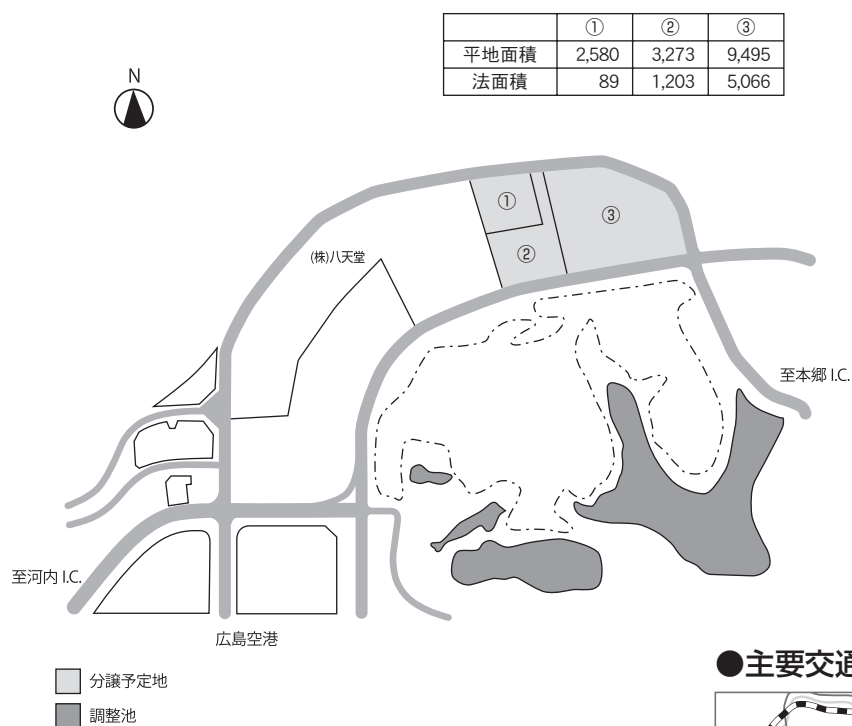


広島空港 17km	山陽新幹線 三原駅 = 30km 東広島駅 = 40km
山陽自動車道 三原JCT = 15km 河内I.C. = 19km	JR山陽本線 河内駅 = 15km
三原港 = 30km	尾道糸崎港(糸崎地区) 33km

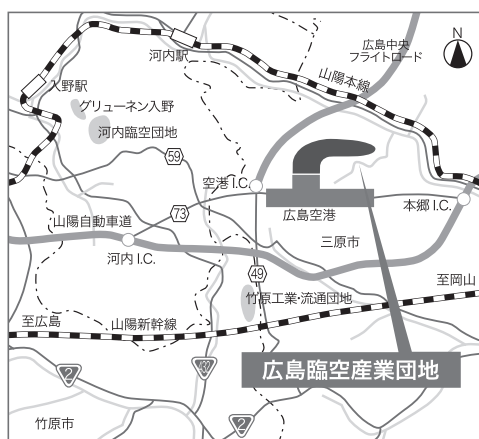
(8) 広島臨空産業団地の概要

ア 事業主体	広島県
イ 所在地	三原市本郷町善入寺
ウ 完成年次	平成7年
エ 開発面積	71,000㎡
オ 分譲面積	46,288㎡
カ 分譲済面積	24,582㎡ (1社)
キ 分譲募集面積	21,706㎡

●区画図



●主要交通機関

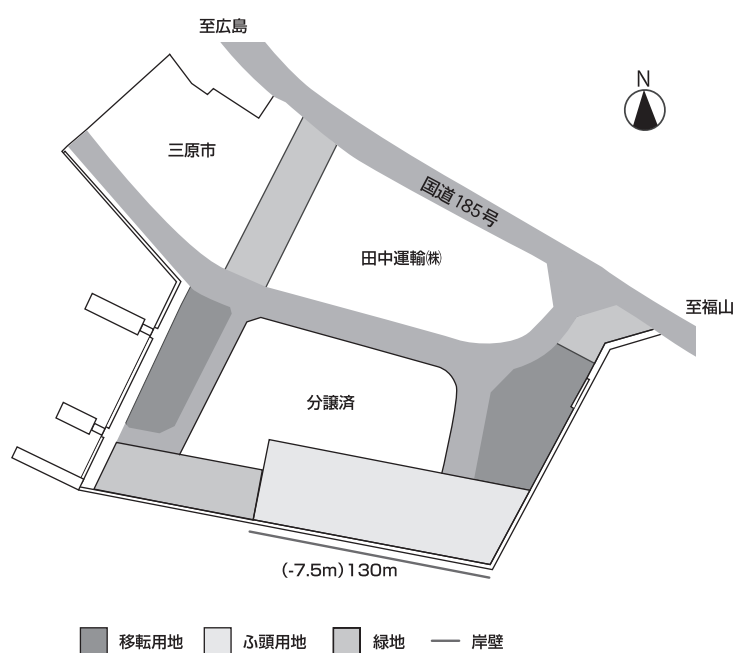


✈ 広島空港 0.2km	🚆 山陽新幹線 三原駅 = 22km 東広島駅 = 22km
🚗 山陽自動車道 河内 I.C. = 4km 本郷 I.C. = 5km	🚆 JR山陽本線 本郷駅 = 11km
⚓ 三原港 = 22km	⚓ 尾道糸崎港 (糸崎地区) 25km

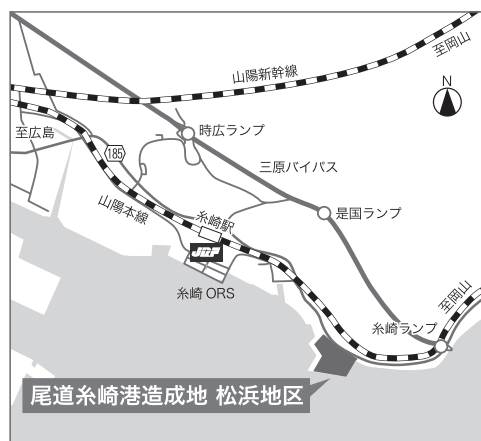
(9) 尾道糸崎港造成地の概要

ア 事業主体	広島県
イ 所在地	三原市糸崎
ウ 完成年次	平成21年
エ 造成面積	61,000㎡
オ 分譲面積	35,000㎡
カ 分譲済面積	35,000㎡（3社）
キ 分譲完了	

●区画図



●主要交通機関

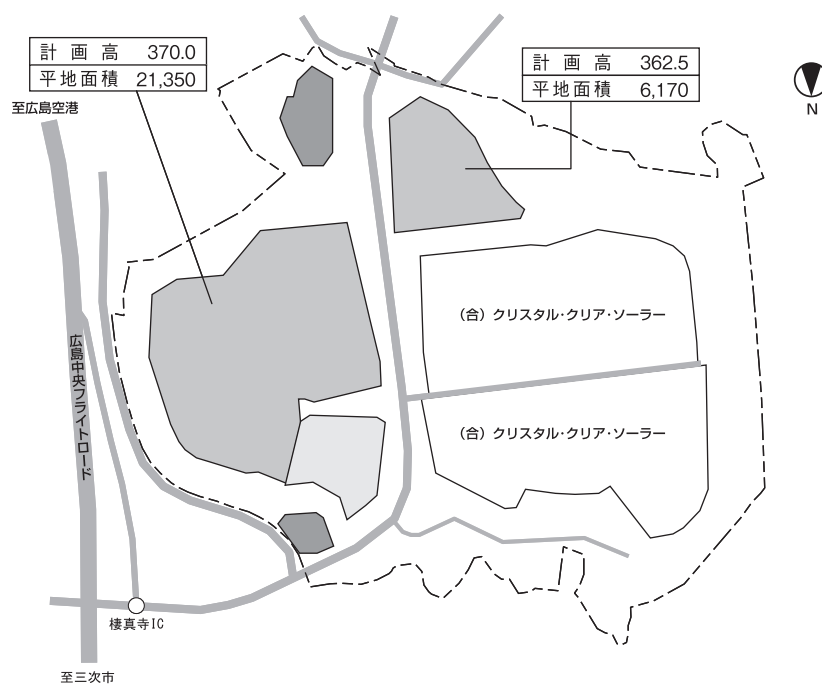


広島空港 25km	山陽新幹線 三原駅 = 6km
山陽自動車道 尾道IC = 15km	JR山陽本線 糸崎駅 = 2km
三原港 = 4km	

(10) 大和フライト産業団地の概要

ア 事業主体	三原市
イ 所在地	三原市大和町平坂
ウ 完成年次	未定（平成25年から一部供用開始）
エ 開発面積	140,569㎡
オ 分譲面積	81,777㎡
カ 分譲済面積	54,257㎡（1社）
キ 分譲募集面積	27,520㎡

●区画図



- 分譲予定地（未造成）
- 調整池
- 公園用地（未整備）

●主要交通機関



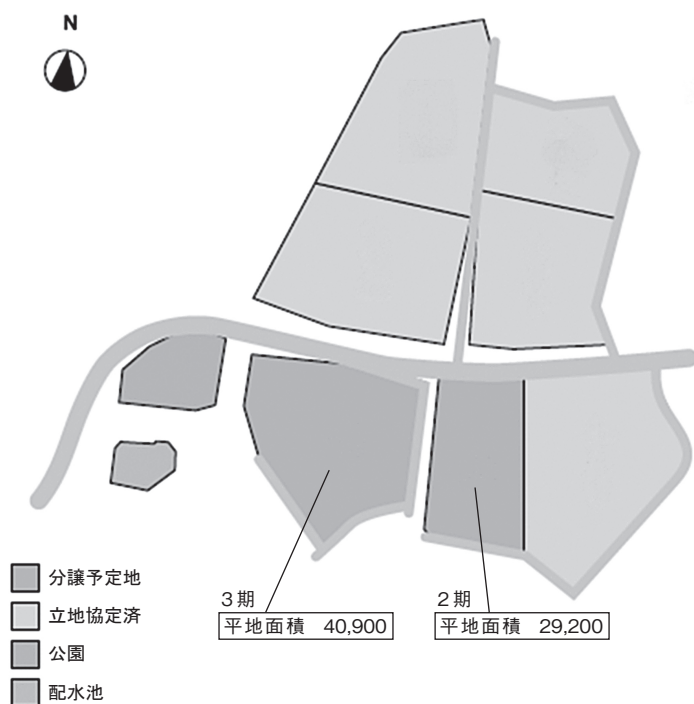
・団地面積 13.6ha ・分譲予定面積 2.8ha

 広島空港 6.5km	 山陽新幹線 三原駅 = 28km 東広島駅 = 24km
 山陽自動車道 三原久井C = 19km 河内IC = 9km	 JR山陽本線 河内駅 = 17km
 三原港 = 28km	 尾道糸崎港(糸崎地区) 31km

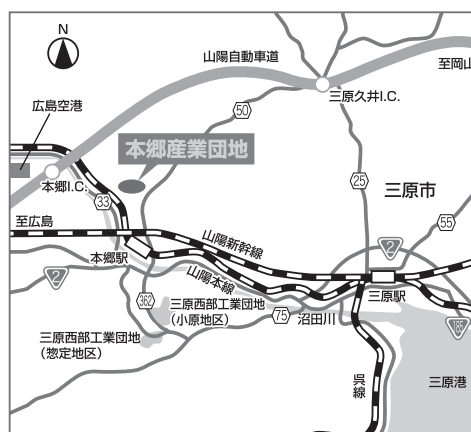
(11) 本郷産業団地の概要

ア 事業主体	広島県・三原市
イ 所在地	三原市本郷町船木
ウ 完成年次	1期：令和2年末予定 2期・3期：令和3年度中予定
エ 開発面積	約499,000㎡
オ 分譲面積	約266,000㎡（1期約154,000㎡）

●区画図



●主要交通機関



広島空港 7km	山陽新幹線 三原駅 = 18km
山陽自動車道 本郷IC = 3km	JR山陽本線 本郷駅 = 6km
尾道糸崎港(糸崎地区) 19km	三原港 = 18km

(12) 三原市久井・大和工業団地用水給水施設

① 施設の名称，位置及び区域

名 称	位 置	区 域
久井工業団地用水供給施設	三原市久井町下津1126番地 4	久井工業団地内

② 使用料

久井工業団地（税込み）

用途	メーター の口径	基本料金 (1箇月につき)	従量料金（使用水量1m ³ につき）			
			第1段	第2段	第3段	第4段
一般用	13mm	1,490.4円	1～5m ³ まで 48.6円	6～15m ³ まで 86.4円	16～30m ³ まで 264.6円	31m ³ 以上 356.4円
	20mm	2,041.2円				
	25mm	2,786.4円				
	40mm	5,572.8円				
	50mm	11,534.4円				
	75mm	23,328円				
	100mm	37,324.8円				
	150mm	83,980.8円				
	200mm	116,640円				

大和工業団地（税込み）

※ 三原市水道事業給水条例第22条による。

③ 加入金

久井工業団地（税込み）

1,028,571円

大和工業団地（税込み）

※ 三原市水道事業給水条例第27条による。

3. 三原市中小企業融資制度

制度別一覧

平成31年4月1日現在

制度名	預託金, 協調倍率	要 件	資金使途	貸付限度額	貸 付 期 間	貸付利率
中小企業 融 資	110,000万円 協調倍率 3.0	1 市内に事業所 を有し1年以上 同一事業を営ん でいる者 2 市税を完納し ている者 ※ 長期運転資 金・設備資金は 合わせて1事業 者1融資まで	運転資金	2,000万円 以内	短期 3年以内 長期 3年超10年以内 (いずれも6カ月以内の据置)	短期 年1.0% 長期・設備 年1.5%
			設備資金		3年超10年以内 (6カ月以内の据置)	
中小企業 組 合 等 融 資	2,000万円 協調倍率 3.0	1 市内に事業所 を有する中小企 業等協同組合法 により設立され た組合及びその 構成員	原則とし て運転資 金	組合 2,000万円 以内 ----- 構成員 1,000万円 以内	7年以内	1年未満 年1.8% ----- 1年以上 年2.0%

制度名	返済方法	保証人	信 用 保証等	保証料等	受付期間	受 付 場 所	取扱金融機関
中小企業 融 資	元本均等 分割払い	信用保証 協会所定 の 方 法	原 則 信 用 保証付	信用保証 協会所定 の料率	常 時	中国銀行 広島銀行 もみじ銀行 しまなみ信用金庫 呉信用金庫 広島県信用組合 両備信用組合 市商工振興課 (幹旋)	中国銀行 広島銀行 もみじ銀行 しまなみ信用金庫 呉信用金庫 広島県信用組合 両備信用組合
中小企業 組 合 等 融 資	分割払い	商工中金 所 定 の 方 法	—	—	常 時	商工組合中央金庫 福山支店	同 左

4. 商工振興事業

(単位：千円)

実施行事名	平成30年度 市補助金	開催期間
年末大売出し 商栄会連合会（三原地域）	199	12月上旬から1月中旬
商工まつり 臨空商工会	500	10月中旬
消費促進対策事業（プレミアム商品券） 臨空商工会	1,000	10月上旬から3月下旬
合計	1,699	

5. 消費生活相談事業

消費生活トラブルの増加に伴い、消費生活センターを開設し、トラブルの解決・支援等を行っている。

開設日時 月曜日～金曜日（祝日、年末年始を除く） 9時～12時、13時～16時

場 所 市役所本庁3階

消費生活巡回相談（予約制） 相談日時 毎月第2、第3、第4金曜日 14時～16時

場 所 各支所（本郷・久井・大和）

6. Jデスクみはら（労働力導入促進総合企画会議）

若者労働力人口の減少、高齢化社会の進展等、三原市内における今後の構造的労働力不足に対応するため、三原市、三原商工会議所、三原臨空商工会及び三原公共職業安定所が共同してUIJターン就職等、労働者確保対策を講じることにより、市内企業等の人材確保及び市勢の活性化を図る。

○就職ガイダンス開催

- ・三原地域合同企業説明会
- ・三原地域合同求人説明会

○Uターン就職情報ステーション開設（三原市役所内）

現在市外に居住しており、将来三原で就労したい者に対し、市内企業等の求人情報を提供。

7. 観 光

(1) 観光地等

① 国立公園

地 名	概 要	観光季節	交通事情	開設及び指定年度
筆 影 山 竜 王 山 (貝野町, 須波町, 沖浦町)	市街地より眺望すると沼田川に写る影と合わせ、あたかも筆を横にしたような形に見えるところから筆影山と名づけられました。海拔311mの筆影山と海拔445mの竜王山一帯が瀬戸内海国立公園筆影山として指定されています。それぞれに展望台があり、内海の島々と四国の山並みを眺めることができます。平成29年3月、「竜王みはらしライン」が開通し、竜王山まで大型車でアクセスが可能となりました。(瀬戸内海国立公園筆影山)	四 季	三原駅から バス 10分(和田) 15分(須波) 後徒歩60分 ジャンボタクシー運行	昭和25年 国立公園 に指定
鳴 滝 山 (中之町南)	三原市と尾道市にまたがり、瀬戸内海に面して屏風のように切りたっており、鉢ヶ峰、大平山から尾根づたいの遊歩道のコースは、瀬戸内海と山間の山並みを眺められるコースです。	春 秋	三原駅から バス30分 山道徒歩 約60分	昭和25年 国立公園 に指定
白 滝 山 (小泉町)	瀬戸内海国立公園黒滝山の一部として竹原市忠海町と隣接し、海拔350mのこの地から眺望する連山や瀬戸内海の眺めは実に壮観です。山頂には1,250年の歴史を持つ曹洞宗白滝山龍泉寺があり、平安時代の文化財を蔵し、十六羅漢尊者の石仏と八畳岩に彫られている釈迦如来坐像、迦葉、阿難尊者立像の三尊仏や三蔵法師の手伝いをした十六善神の等身大の磨崖仏があり、ハイキングコースの最適地です。	四 季	三原駅から バス20分 山道徒歩 約40分	昭和31年 国立公園 に指定
鯨 島 (木原町)	大鯨島小鯨島の2島が潮の干満に浮き沈みし、その周辺での遊漁船、遊覧ボートでの周遊を楽しめます。	春夏秋		昭和31年 国立公園 に指定

② 県立自然公園 (昭46.11.23指定)

地 名	概 要	観光季節	交通事情	開設及び指定年度
御調八幡宮 (八幡町)	八幡町にあり西の吉野ともいわれ、しだれ桜の名所として有名です。備後総鎮守一の宮神社で和気清麻呂の姉和気法均尼流たくの地です。国重文木造狛犬や木造行道面及び県重文阿弥陀経版本等多く保存されています。 御調八幡宮の境内を流れるやはた川は、豊かな自然や人の命、文化遺産を守り、育んでいくため「やはた川自然公園」として整備されています。	春 秋	三原駅から バス30分 徒歩10分	神護景雲 3年 (769年) 建 立
佛 通 寺 (高坂町)	臨済宗佛通寺派大本山佛通寺は、今を去る600年前小早川春平が僧愚中周及を迎えてこれを建てました。臨済宗の大寺で、仏法参禅の道場として開かれました。一時は、3,000余寺の末寺を擁して隆盛を極め多くの重要文化財を蔵しています。また、佛通寺一帯は自然環境に恵まれ、昇雲の滝、鹿群高原、自然休養村等があります。参禅に歴史探訪ができ、四季を通じ特に紅葉の時期は素晴らしく多くの観光客が訪れています。	春 秋	三原駅から バス40分 三原久井IC から車15分	応永4年 (1397年) 建立 絹本著色 大通禅師 像の重要 文化財を 初め多く の文化財 がある。

③ その他の公園

地 名	概 要	観光季節	交通事情	開設及び 指定年度
中央森林 公 園 (本郷町)	広島空港の開設に伴ってオープンした公園です。広大な自然を生かして設計された園内には、離着陸する飛行機が間近に見えるピクニック広場、芝広場やサイクリングロードが整備されています。特にサイクリングロードは、国際的な自転車競技も可能な1週12.3kmの健脚コースに加え、1周1.5km～2.9kmの3コースのファミリーコースもあります。このほか、バーベキューサイトも整備されています。また、園内には広島県をモチーフにした日本庭園「三景園」があります。	四 季	本郷ICから 車約10分	平成5年
牛山公園 (久井町)	杭（久井）の牛市は、平安時代の天暦5（951）年頃に起源をもつといわれ、わが国の三大市場のひとつとして栄えました。江戸時代の延宝8（1680）年に杭の牛馬市は広島藩の公認となり、この頃から市として確立したものといわれています。明治時代には、市場開催日が一回から三回になり、昭和の初め頃までは一万数千頭の牛馬が集まり、旺盛を極めました。	春 秋	三原駅から 車40分	昭和41年 県の史跡 に指定
白 竜 湖 (大和町)	「白竜湖」という名称は、昭和44年に竣工した多目的ダム（棕梨ダム）の愛称で、ブラックバスや鯉、フナ、ブルーギル釣りのメッカとして知られています。 また、昇竜大橋のそばには道の駅「よがんす白竜」があります。	春夏秋	三原駅から 車40分 フライトロード 大和南ICから 車10分	昭和44年
す な み 海浜公園 (須波西町)	須波海岸に建設された人工の砂浜の公園で、お年寄りや障害をもった方、小さな子どもたちみんなが海と触れあえるよう、砂浜までのスロープを設置するなどバリアフリー化をすすめています。 砂浜でも楽に移動できる車イスを無料で貸し出しています。 海水浴をはじめ、散策、砂遊びなど、潮風を感じながら海を身近に感じることができます。	春夏秋	三原駅から バス20分	平成2年
三原市棲真 寺山オート キャンプ場 (大和町)	はるかに四国連峰を望み、広島空港を見渡せるさわやかなオートキャンプ場です。 木々の香りがたちこめ、鳥の声がきこえ、大自然と一体になります。 5棟あるケビンは和室と洋室の2部屋あり、キッチン・トイレ・冷暖房装置・冷蔵庫を完備しています。	春 夏 秋	フライトロード 棲真寺ICから 車約5分	平成12年
棲真寺公園 (大和町)	鎌倉時代から続く名刹応海山棲真寺の落ち着いた佇まいと、桜や蓮などの花をはじめとする自然を融合させた公園。園内の展望台からは日本一のアーチ橋「広島空港大橋」が一望できます。 桜の名所でもあり、桜咲く4月には「棲真寺まつり」が開催され、桜が満開の中、虚無僧行列や演芸などが奉納されます。7月～8月には蓮池に美しい蓮の花が咲き、園内を彩ります。 また、瀑雪の滝へ続く登山道もあり、ハイキングコースとしても楽しめます。	四 季	フライトロード 棲真寺ICから 車5分	平成23年

④ 道の駅

地 名	概 要	観光季節	交通事情	開設及び指定年度
よがんす 白 竜	白竜湖畔に建つ、美しい洋風建築の道の駅です。特産品のレンコンやはと麦茶、オリジナルブランド商品などを販売。レストランでは、石窯で焼くピッツァやパスタなど、地元と本場の厳選食材を使った創作イタリア料理をお楽しみいただけます。	春夏秋	三原駅から 車40分 フ ラ イ ト ロード大和 南 I Cから 車10分	平成8年
み は ら 神明の里	地元農林水産物や地場特産品の展示販売、また、地域食材を活かした食の提供を通じて道路利用者のみならず、地域の皆様を始め、様々な方々へ魅力の“三原”でおもてなしをしています。 また、歴史・観光・文化等の三原の魅力を道の駅「みはら神明の里」から全国へ発信しています。	四 季	三原市街地国 道2号三原バ イパス中之町 ランプから時 広ランプ降車 3km, 5分 福山市街地か ら一般国道を 広島方面へ 30km, 40分	平成23年

⑤ 史跡・名勝・天然記念物及び有名社寺

地 名	概 要	観光季節	交通事情	指定年度
三原城跡 (館 町 一丁目外)	永禄10年(1567)小早川隆景が築城をした三原城は、海に向かって船入を開き、城郭兼軍港としての機能を備えた名城で、浮城とも呼ばれていた。今は城の中央に三原駅が設置され城跡は僅かに一部分を残し公園地として往時をしのばせている。	四 季	三原駅から 徒歩1分	昭和32年 12月国史 跡指定
妙 正 寺 (本 町 二丁目)	城主浅野家の菩提寺にして同家代々の墓がある。往時は遙かに城楼を越えて三原湾を望むことができ、絶景を味わえる場所であった。又、桜の名所としても有名である。	四 季 特に春	三原駅から 徒歩10分	昭和38年 12月市史 跡指定
宗 光 寺 (本 町 三丁目)	この寺の山門は新高山城内の匡真寺から移されたと伝わるが、福島正則によって現在地に新築された可能性が高いようである。切妻造、本瓦葺四脚門、床面積30㎡余、高さ8.4m	四 季	三原駅から 徒歩15分	昭和28年 11月国重 要文化財 指定
三原八幡宮 (西 宮 一丁目)	永正7年(1510)に西野境の国広に建造されたと伝えられているが、天正3年(1575)に小早川隆景が現在の位置に移した。神苑は大畑山の山麓で市街はもとより三原湾を一望に収め春は桜、秋は紅葉の眺めよく、四季遊覧をかねた参拝客が多い。	四 季 特に春秋	三原駅から 徒歩25分 (バス7分)	
龍 泉 寺 (小泉町)	天平勝宝元年(749)行基による創建で標高350mの山上伽藍であり、本堂の後の山頂にある八畳岩の壁面に彫られた等身大の仏像群は精巧で雄大な磨崖仏である。ここからの眺望は内海の島々が開け、遠く四国を望む絶景の地である。また、周辺は、生活環境保全林整備事業で遊歩道や休憩所が整備されている。	四 季	三原駅から バス25分 山道徒歩 約40分	国立公園 昭和28年 8月木造 十一面観 音菩薩坐 像多聞天 立像不動 明王立像 昭和28年 8月県重 要文化財 指定

糸崎神社 (糸崎八丁目)	天平元年(729)宇佐神宮(宇佐八幡)の祭神を祀ったと伝えられる古い神社。境内には万葉の歌碑や梁川星巖の「糸崎に遊ぶ」などの石碑や樹齢約500年といわれている市天然記念物のクスノキ、市重要文化財の文書などがあり、正月には初詣の参拝客が多い。	四季	三原駅から バス15分	クスノキ 昭和37年 5月市天然記念物 指定 糸崎神社 文書 昭和50年 3月市重要文化財 指定
新高山城 (本郷町)	戦国時代の末期、毛利氏から竹原小早川氏へ入り、後に沼田小早川氏も併せた小早川隆景が、天文21年(1552)より高山城から沼田川を隔てた対岸の砦に本格的な修築を進め、この新高山城に本拠を移した。居城を移すことで隆景治下の人心一新を図ったものといわれる。眼下を流れる沼田川の舟運を通じて瀬戸内海の物資集散にも結ばれていた。慶長元年(1596)隆景が三原城に隠居するにあたり45年にわたる役目を終え、破却されるとともに城内の主要な施設は三原に移築された。残された遺構からも急峻な地形を巧みに利用した縄張と規模の大きさが分かり、我が国有数の山城として中世から近世への移行期の城郭の特徴をよく示している。	四季	本郷駅から 山頂まで 徒歩60分 本郷ICから 車5分 徒歩40分	昭和32年 12月国史 跡指定
久井稲生神社 (久井町)	「久井のいなりさん」と呼ばれる久井稲生神社は、現在地には天慶元年(938)に建てられた。永禄3年、小早川隆景が社殿を再建し、大般若経六百巻を寄進した。 「稲生神社ぎおん祭のおどり」は約500年間連綿と踊り伝えられている。毎年7月15日に近い日曜日に奉納される。 「久井稲生神社の御当」は、場の魚、お当座ともいい、毎年10月19日に近い日曜日に行われる。東と西から大鯛2匹を神前に奉げた後、金箸と包丁で魚に手を触れず調理し、それぞれ48人の座に刺身を配り、会食する奇祭である。 「久井はだか祭」は、御福開祭ともいい、毎年2月第3土曜日に行われる。近辺から集まった裸の男たちが夜、陰陽2本の福木を奪い合う勇壮な祭である。	四季	三原駅から バス30分 徒歩5分 三原久井ICから 車10分	紙本墨書 大般若経 昭和42年 5月県重要文化財 指定 稲生神社 ぎおん祭 のおどり 昭和36年 4月県無 形民俗文化財指定 久井稲生 神社御当 昭和56年 12月国選 択文化財 指定
棲真寺 (大和町)	寺伝によれば応海山棲真寺は、承久元年(1219)土肥実平・小早川遠平父子が源頼朝の娘と伝えられ、若くして逝った遠平夫人天窓妙仏の三回忌にあたり、その菩提を弔うために建立したという。寺は、世羅台地縁部の懸崖にあり、裏手を登れば波光きらめく瀬戸の海を望む応海山天境峰、前の溪流を降ると瀑雪の滝と禅寺にふさわしい幽邃の地に建つ。寺には武士が勃興した鎌倉時代の力強い作風が感じられる広島県重要文化財の木造二十八部衆立像や全体が端正で優美な三原市重要文化財の木造千手観音菩薩立像他の文化財が収められている。毎年、境内のハナカイドウの老木が咲き競う頃に花祭が開催され、多くの参詣者で賑わう。	四季	本郷ICから 車35分 三原久井ICから 車30分 (フライトロードの 利用が便利) フライトロード 棲真寺ICから 車5分	木造二十八部衆立 像 昭和38年 11月県重要文化財 指定 木像千手 観音菩薩 立像 昭和49年 2月市重要文化財 指定

米 山 寺 (沼田東町 納所)	仁平3年(1153)に天台宗の寺として建てられた寺院で、嘉禎元年(1235)小早川茂平が念仏堂を建立して氏寺とした。以来、小早川家の菩提寺で初代実平から17代隆景までの宝篋印塔(国重要文化財)20基が整然と並んでいる。また寺の宝庫には絹本著色小早川隆景像(国重要文化財)がある。	四 季	本郷駅から 車8分 本郷ICから 車17分	宝篋印塔昭和31年6月国重要文化財指定 絹本著色小早川隆景像明治43年4月国重要文化財指定
久井・矢 野の岩海 (久井町)	久井岩海は、三原市の東北部宇根山(標高六九八・九メートル)の山頂から南東に続く山稜部の南西側山腹の谷間にあり、「ごうろ」ともよばれ、傾斜のゆるい三条の谷間にそって、直径1m～7mの巨岩・怪岩が重なり合っている。岩盤が激しい気温の変化などで割れ目にそって離れ、さらに風化して、丸みをおびた岩海となって残っているもので、気候による浸食作用を示すものとして、学術上大変貴重なものであり、国の天然記念物となっている。	通 年	山陽自動車 道久井イン ターから 車で25分	昭和39年 6月国天 然記念物 指定

(2) 市内の主な祭り

(単位：千円)

実施行事名	平成30年度 市補助金	開催期間
三原神明市	1,400	2月第2日曜を含む前3日
三原さつき祭り	500	5月最終土・日
沼田本郷夏まつり	2,500	7月23日に近い土曜日
三原やっさ祭り	6,800	8月第2日曜を含む前3日
だいわ元気まつり	1,000	10月中旬
久井！さわやか高原祭り	1,000	10月下旬
※ 三原浮城まつり	2,325	11月上旬

(※については観光協会補助の一部を充当)

(3) 観光客数

(単位：人)

観光地別	観光客数(平成30年)			備 考
	入込観光客	地元観光客	計	
筆影山・竜王山	37,240	36,880	74,120	定期観光ジャンボ含む
佛通寺	47,882	20,184	68,066	"
すなみ海浜公園	17,450	26,174	43,624	
御調八幡宮	12,000	18,000	30,000	初詣、春季・秋季例祭等
県立中央森林公園・三景園	162,684	91,916	254,600	
久井岩海	3,102	314	3,416	
久井稲生神社	10,800	2,700	13,500	初詣、裸祭り、祇園祭等
大和の観光農園	50,915	6,023	56,938	白龍湖観光農園、向用倉農業公園
棲真寺公園	6,890	4,625	11,515	
三原神明市	120,607	207,193	327,800	
三原さつき祭り	23,870	53,130	77,000	
三原やっさ祭り	92,500	157,500	250,000	
三原浮城まつり	15,333	34,667	50,000	
沼田本郷夏まつり	中止	中止	中止	
久井！さわやか高原祭り	600	2,400	3,000	
だいわ元気まつり	中止	中止	中止	
白竜湖花火inだいわ	4,000	6,000	10,000	
その他	1,585,443	1,049,872	2,635,315	
合 計	2,191,316	1,717,578	3,908,894	

8. 農業

(1) 農家数

(単位：戸，人)

区 分	総農家数	販売農家			自給の農家	総農家人口	農 業 就 業 人 口
		専業農家	兼業農家				
			第1種	第2種			
平成12年	5,495	890	328	3,055	1,222	20,707	6,201
平成17年	4,867	871	274	2,360	1,362	－	5,192
平成22年	4,197	835	245	1,680	1,437	－	3,613
平成27年	3,575	749	199	1,271	1,356	－	2,943

資料 農林業センサス

(2) 経営耕地

区 分	耕地総面積 (ha)	田 (ha)	畑 (ha)			一経営体当たり経営耕地面積 (a)		
			樹園地	普通畑	計	田	畑	計
平成12年	4,114.1	3,543.97	240.48	328.65	570.13	64.5	10.4	74.9
平成17年	3,339.56	2,950.86	172.16	216.54	388.7	60.6	8.0	68.5
平成22年	3,332.60	2,938.21	179.80	214.59	394.39	—	—	116.8
平成27年	3,115.01	2,817.74	138.01	159.26	297.27	—	—	133.9

資料 農林業センサス

(3) 経営規模別農家数

区 分	30a 未満	30～ 50a	50～ 100a	100～ 150a	150～ 200a	200～ 250a	250～ 300a	300a 以上
平成12年	1,263	1,031	1,851	877	292	72	43	66
平成17年	29	846	1,520	674	235	117		84
平成22年	78	599	1,214	570	186	94		111
平成27年	77	551	951	399	132	101		123

資料 農林業センサス

(4) 農業用機械の所有経営体数と所有台数

(単位：経営体，台)

区 分	動力田植機		トラクター		コンバイン	
	経営体数	台 数	経営体数	台 数	経営体数	台 数
平成22年	2,204	2,255	2,514	2,716	2,145	2,207
平成27年	1,648	1,694	1,893	2,098	1,569	1,645

資料 農林業センサス

表（１）～（３） 平成12年の各数値は旧１市３町の各数値を現在の市域に組み替えた数値。
平成17年以降は販売農家※だけの集計数値。

※販売農家

経営耕地面積30a以上，または農産物販売金額が50万円以上の農家

(5) 水稻の作付面積と収穫量の推移

	作付け面積 (ha)	収穫量 (t)
平成26年	2,420	12,500
平成27年	2,470	12,520
平成28年	2,280	12,400
平成29年	2,240	12,200
平成30年	2,290	12,300

資料 広島農林水産統計年報

(6) 主要家畜飼養頭数羽数と飼養戸数

() 内は飼養戸数を示す

区分	乳用牛 頭 数	肉用牛 頭 数	豚 頭 数	にわとり羽数	
				採卵用	ブロイラー
平成26年	187 (8)	1,716 (16)	12,670 (3)	581,470 (9)	261,500 (4)
平成27年	167 (7)	1,630 (17)	13,660 (3)	482,579 (9)	273,200 (4)
平成28年	176 (8)	1,754 (19)	12,782 (3)	481,346 (8)	271,201 (4)
平成29年	186 (7)	1,747 (17)	12,795 (3)	402,184 (9)	271,600 (4)
平成30年	149 (6)	1,761 (17)	12,528 (3)	496,525 (8)	271,700 (4)

9. 農業資金融資状況

(1) 近代化資金融資状況

(単位：千円)

区 分	融 資 内 訳			申 請 件 数	融 資 額 計
	施 設 資 金	機 械 器 具	運 転 資 金		
平成26年度	0	24,350	0	4件	24,350
平成27年度	510	3,970	0	1件	4,480
平成28年度	0	8,850	0	2件	8,850
平成29年度	0	0	0	0件	0
平成30年度	0	8,000	0	1件	8,000

(2) 農業経営基盤強化資金（スーパーL資金）融資状況

(単位：千円)

区 分	融 資 内 訳			申 請 件 数	融 資 額 計
	施 設 資 金	機 械 器 具	運 転 資 金		
平成26年度	570,000	0	40,000	2件	610,000
平成27年度	0	8,400	40,000	3件	48,400
平成28年度	117,860	2,140	40,000	2件	160,000
平成29年度	550,000	22,800	90,000	6件	662,800
平成30年度	5,900	33,762	93,000	6件	132,662

(3) 青年等就農資金融資状況

(単位：千円)

区 分	融 資 内 訳			申 請 件 数	融 資 額 計
	施 設 資 金	機 械 器 具	運 転 資 金		
平成26年度	0	0	0	0件	0
平成27年度	1,900	0	0	2件	1,900
平成28年度	0	0	0	0件	0
平成29年度	0	0	0	0件	0
平成30年度	0	0	0	0件	0

※平成 26 年度 新設

10. 用途別農地転用状況

三原市農業委員会 (単位：件, a)

区 分		住宅用地		工業用地		その他		合計	
		件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積
平 成 26年度	四条	20	68	1	35	55	260	76	363
	五条	58	171	3	32	81	638	142	841
平 成 27年度	四条	23	105	1	4	41	155	65	264
	五条	51	182	0	0	91	1,419	142	1,601
平 成 28年度	四条	11	49	0	0	33	124	44	173
	五条	58	201	2	13	110	1,527	170	1,741
平 成 29年度	四条	2	2	0	0	49	273	51	275
	五条	63	198	1	4	99	1,028	163	1,230
平 成 30年度	四条	9	55	0	0	19	120	28	175
	五条	42	153	0	0	122	1,356	164	1,509

11. 担い手育成

(1) 新規就農者の育成

三原市内で新規就農に意欲を持ち、農産物の栽培に必要な実践的知識や基礎技術を習得しようとするものに対し広島県・J A・全農と連携して研修を行った。

	研修人数	就 農 状 況 等
平成27年度	2 名	研修終了後、1 名専業農家として就農、1 名農業法人に就農
平成28年度	0 名	「わけぎ」農家を育成する内容で募集したが受講希望がなかった
平成29年度	1 名	研修終了後、専業農家として就農
平成30年度	1 名	「全農チャレンジファーム」にて、2 年の研修期間のうち1 年目を終えた

(2) 認定農業者の育成

農業経営基盤強化促進法に基づき、三原市の「農業経営の強化に関する基本的な構想」に示した「効率的かつ安定的な農業経営体」をめざして、自らの創意工夫に基づき農業経営の改善を計画的に進めようとする農業者を担い手として認定する。

認定農業者数の地域別の推移

(単位：経営体)

区 分	三原地域	本郷地域	久井地域	大和地域	その他	合計
平成27年度	12	6	27	22	2	69
平成28年度	11	6	26	23	3	69
平成29年度	9	7	26	25	3	70
平成30年度	9	6	26	24	3	68

(3) 集落農場型農業生産法人の育成

零細な農業構造を抜本的に改善し、土地利用型農業の再構築を図り、効果的な経営が可能となる集落農場型生産法人を育成する。

集落法人数の地域別の推移

(単位：法人)

区 分	三原地域	本郷地域	久井地域	大和地域	合計
平成27年度	5	2	17	12	36
平成28年度	5	2	17	12	36
平成29年度	5	2	17	12	36
平成30年度	5	2	17	12	36

(4) 多様な担い手の育成

新規就農や野菜の生産販売をめざす者を対象に、大和やさいつく～る、やっさ農業塾を開催し、野菜作りの基礎を中心とした講義と実習を行う。

野菜講習会の受講者数の推移

(単位：人)

区 分	大和やさいつく～る ^(※)	やっさ農業塾	合計
平成27年度	17	11	28
平成28年度	20	18	38
平成29年度	19	9	28
平成30年度	13	11	24

※平成 27 年度から「大和やさい作り講習会」を「大和やさいつく～る」に変更

12. 安全・安心な農産物の生産

(1) 特別栽培農産物の生産状況

○ エコファーマー制度

「持続性の高い農業生産方式の導入に関する法律」に基づき、堆肥等による土づくりと化学肥料や化学合成農薬の使用低減を一体的に行う農業生産方式を導入する計画を広島県知事が認定する制度。

エコファーマー認定件数の推移

(単位：件，ha)

区 分	認定件数	取組面積
平成27年度	45	174
平成28年度	44	190
平成29年度	44	190
平成30年度	44	190

○ 「安心！広島ブランド」認証制度

食の安全・安心を確保するとともに、地産地消を推進するため広島県知事が認証する制度。

「広島県トレーサビリティシステム導入指針」に基づいたシステムを認証するトレーサビリティシステム認証と、化学合成農薬等を慣行使用の5割以下に抑えて栽培された農産物を認証する特別栽培農産物認証がある。

安心！広島ブランド認証件数等の推移

(単位：件，人，ha)

区 分	認定件数	農業者数	認証面積
平成27年度	39	24	67
平成28年度	32	26	100
平成29年度	31	19	82
平成30年度	24	16	90

(2) 環境保全型農業直接支払交付金

化学肥料・化学合成農薬を使用しない有機農業及び化学肥料・化学合成農薬の使用を慣行基準から5割低減する取組と併せて緑肥等の作付または、炭素貯留効果の高い堆肥を施用する取組を実施する農業者に対して支援する。

(単位：ha，円)

	取組者	取組面積	交付額
平成27年度	18人	66.31	3,194,840
平成28年度	18人	89.37	4,196,964
平成29年度	17人	98.49	4,828,920
平成30年度	22人	113.37	5,457,720

13. 集落営農の維持強化

(1) 中山間地域等直接支払交付金

平坦地と比べ、農業生産状況が不利なことから耕作放棄地の増加が懸念される中山間地域において、農業生産活動等の維持を通じて、耕作放棄地等の発生を防止し、多面的機能を確保する農作業
者に対して、５ヶ年間交付金を支払う。（第４期対策 平成27年度～平成31年度）

平成30年度中山間地域等直接支払交付額等実績

（単位：地区、円）

区 分	協定数	面積 (ha)	交付額
三原地域	21	175.06	23,784,597
本郷地域	12	110.53	20,533,762
久井地域	35	593.10	71,960,207
大和地域	53	819.19	98,600,019
合 計	121	1,697.88	214,878,585

(2) 多面的機能支払交付金

農業・農村の多面的機能の維持・発揮を図るため、それを支える地域活動、農業生産活動の継
続、自然環境の保全に資する農業生産活動を交付金により支援する。

30年度

区 分		組織数	面積 (ha)	交付金 (円)
農地維持支払		94	2,144.06	63,744,000
	資源向上支払 (共同活動)	77	1,847.35	35,645,040
	資源向上支払 (長寿命化)	19	924.73	40,298,600

14. 三原市園芸振興センター

『三原市農業振興ビジョン』の基本方針である「都市と農村との相互理解のもとに地域の特徴を活かし次世代に引き継ぐことのできる持続可能な農業の確立」を達成するために農業振興の拠点となる「三原市園芸振興センター」を設置した。

地域農業をリードする担い手を育成すると共に、地域にあった農産物の生産出荷体制を強化し、地産地消やブランド化による地域農業の活性化を図るための業務を行う。

(1) 業務内容

- ①担い手等の巡回指導，情報収集，情報提供による支援
- ②担い手を育成するための新規就農者育成研修の実施，研修計画の作成など
- ③農地利用集積のための啓発普及，農地利用の意向調査，集積計画案作成
- ④園芸作物栽培は場排水対策や畦畔管理の省力化の普及
- ⑤やっさ農業塾，やさい作り講習会など講義の支援
- ⑥その他（三原市農業振興ビジョン達成のために必要な事業）

(2) 配置人員

営農指導嘱託員 2 名

(3) 設置場所

三原市大和町上徳良1271-1

建物用地	1,600㎡
建物面積	340㎡（鉄筋コンクリート造平屋）
実習ほ場	1,670㎡（地目：田）
ビニールハウス	360㎡（7.2m×25m×2棟）

15. 林務

(1) 林野面積

(単位：ha)

区 分	民有林 野面積	人 工 林			天 然 林			竹林	無立木地		更 新 困難地
		針葉樹	広葉樹	合 計	針葉樹	広葉樹	合 計		伐採跡地	未立木地	
平成27年度	27,638	2,948	269	3,217	16,849	7,184	24,033	59	0	307	22
平成28年度	27,738	2,971	280	3,251	16,732	7,373	24,105	58	0	302	22
平成29年度	27,739	3,023	280	3,303	16,683	7,371	24,054	58	0	302	22
平成30年度	27,739	3,023	280	3,303	16,683	7,371	24,054	58	0	302	22

(2) 造林面積

(単位：ha)

区 分	造林面積	人 工 更 新					
		人工造林	保育除伐	保育間伐	保育枝打	保育下刈	計
平成27年度	55.81	9.19	0.23	17.03	0.19	29.17	55.81
平成28年度	93.90	12.92	0	30.4	16.37	34.21	93.90
平成29年度	108.78	5.82	12.88	40.22	4.12	45.74	108.78
平成30年度	68.31	12.84	0.33	16.64	0.52	37.98	68.31

(3) 有害鳥獣駆除対策の状況（野猪）

区 分	捕獲頭数（頭）	防護柵設置補助状況（件）		
	駆 除	電気柵	トタン柵	金網柵
平成27年度	1,006	93	1	123
平成28年度	830	104	2	172
平成29年度	908	105	3	118
平成30年度	830	136	2	118

※有害鳥獣専門営農指導嘱託員 H30は1名、H31は2名配置

業務内容

- ①集落への鳥獣被害対策の手法と効果を定着させる支援
- ②農家への猪防護柵設置等に関する巡回指導・助言
- ③市街地における有害鳥獣対策の推進
- ④情報収集、情報提供による被害防止対策の支援

16. 漁業

(1) 漁業団体（平成31年4月1日現在）

三原市漁業協同組合

組合員	准組合員	計
38	14	52

(2) 営んだ漁業種類別経営体数

(単位：戸)

区 分	計	底びき網	刺網	釣	はえ縄	船びき網	たこつば	その他漁業
平成27年度	60	3	13	29	0	0	13	2
平成28年度	62	1	12	31	0	0	14	4
平成29年度	63	1	12	32	0	0	14	4
平成30年度	59	1	11	29	0	0	14	4

17. 能地漁港整備事業

(1) 事業の目的

幸崎町能地漁港（第1種漁港）の施設は、根拠港としての最低限の施設があるだけで、全体的に老朽化が進んでいる。背後の集落は地盤が低く、台風や高潮時には海水が国道185号を越波し、床上浸水等の被害が度々発生しているため、生活環境の改善が望まれていた。

これらの実態から、漁業集落環境整備事業・漁港改修事業・漁港利用調整事業・再開発事業・国道185号の改良事業により、地域の総合的な生活環境整備を推進し、水産業の振興と豊かなまちづくりを図る。

(2) 各事業の概要

① 漁業集落環境整備事業

能地漁港の背後集落の雨水・汚水の排水処理を行い、生活環境の改善を図る。

② 漁港改修事業

漁港漁場整備長期計画に基づいて、能地漁港の西側の泊地の再築を図る。

③ 漁港利用調整事業

遊漁船等を分離収容するために、能地漁港の東側の泊地の再築を図る。

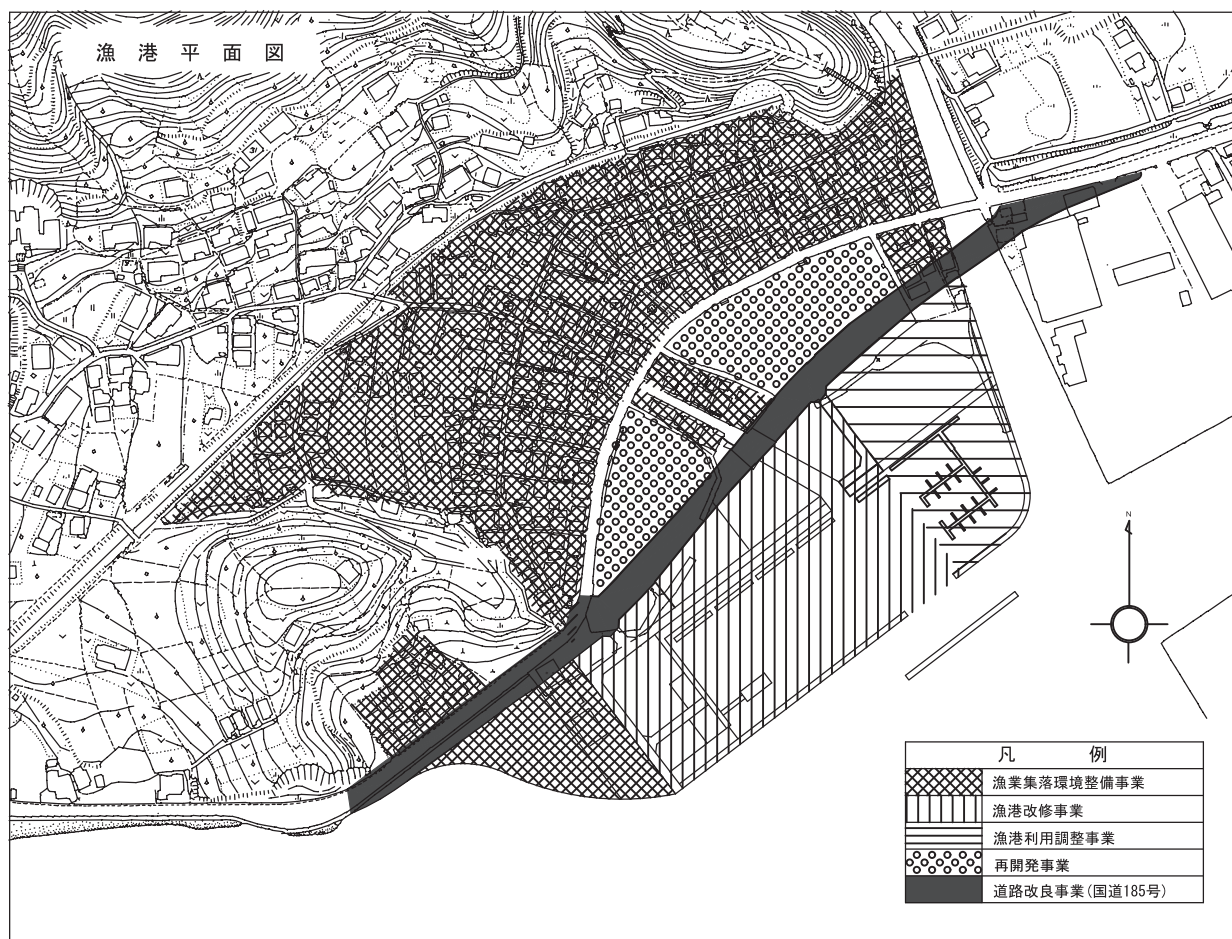
④ 再開発事業（単市事業）

埋め立てにより、公共施設用地・住宅用地・公園用地・道路用地の確保を図る。

⑤ 道路改良事業（広島県施行）

一般国道185号の道路規格、平面線形などを改良し、環境改善を図り、法線変更を行う。

事業名	事業主体	事業費	全体計画
漁業集落環境整備事業	三原市	2,694,000千円	対象面積 6.6ha 処理人口 900人 排水管 6,300m 終末処理場 1ヶ所 雨水ポンプ場 2ヶ所 緑地広場 3,000㎡ 埋立地 6,500㎡ 施行期間 平成5年度～27年度
漁港改修事業	三原市	3,300,000千円	水域施設（泊地） 13,000㎡ 外かく施設（防波堤など） 係留施設（浮桟橋など） 輸送施設（道路・橋梁など） 埋立地 25,500㎡ 施行期間 平成6年度～27年度
漁港利用調整事業	三原市	850,000千円	水域施設（泊地） 5,300㎡ 外かく施設（防波堤など） 係留施設（浮桟橋など） 埋立地 6,800㎡ 施行期間 平成13年度～令和4年度



18. 高坂自然休養村

(1) 休養村施設

① 管理センター

所在地	三原市高坂町許山字佛通寺山
建築面積	556㎡（建築延面積）
工事費	8,470万円
竣工	昭和54年3月末（平成31年3月末改修）
構造	鉄筋コンクリート平屋建
規模	多目的室（40～80人）、会議室（20～30人）、厨房（10～20人）、 休憩室（15～25人）2部屋、WC

平31.4.1現在（単位：円）

区分	半日利用		一日利用	時間単位の 利用及び超過 1時間につき
	9時から 正午まで	正午から 17時まで	9時から 17時まで	
多目的室	1,150	1,720	2,300	460
会議室	800	1,260	1,490	300
休憩室	570	800	1,150	230
厨房	1,150	1,720	2,300	460

冷暖房を使用する場合においては、使用量は、この表に定める額にその2割を加算した額とする。この場合、加算後の額に10円未満の端数が生じたときは、これを切り捨てる。

- ② 駐 車 場 111台（バス5台含む）無料，WC
- ③ 林間休養施設 散策コース（650m）
- ④ 花 木 園
- ⑤ 特産物直売所
- ⑥ ふれあい広場 あずまや1棟，水呑場
- ⑦ 湿 地 ゾ ー ン ハナショウブ，スイレン
- ⑧ 遊 歩 道 仏通寺まで約1km，あずまや1棟
- ⑨ 農 村 広 場 多 目 的 グ ラ ン ド 5,000㎡，駐車場，WC

(2) 主な行事等

- ・ポ タ ン 祭 り 4月下旬
- ・農 産 物 特 売 ぼたん外 4月下旬から6月中旬，特産ぶどう 9月下旬～11月中旬

(3) 関連施設

- ・親 水 公 園 鹿 群 池
昭 和 池

19. 地籍調査事業

(1) 地籍調査の目的

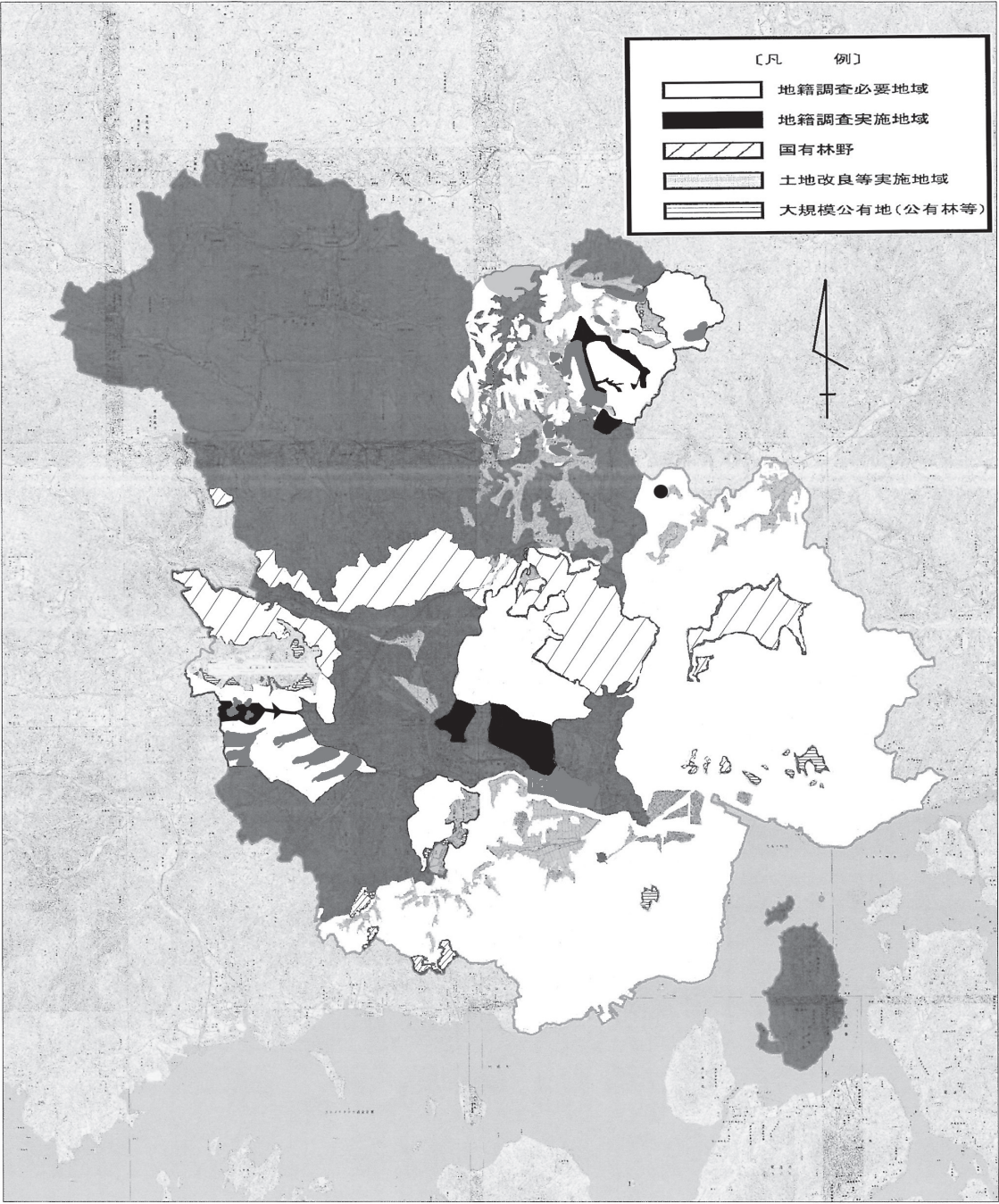
地籍調査は、国土調査法（昭和26年法律第180号）に基づき、国土の開発及び保全並びにその利用の高度化に資するとともに、地籍の明確化を図ることを目的とする。

(2) 事業実績

(単位：km²，％)

総面積	調査対象 除外面積	調査対象 面積	整備済面積			地籍調査 残面積	進捗率
			地籍調査	土地改良等	計		
471.55	41.49	430.06	227.14	21.33	248.47	181.59	57.8

(平成30年度末現在)



地籍調査が必要な地域等を表わす

【MEMO】